

バス停から始めよう
IoT技術で描く未来予想図

机上から実践へ

入学早々に先生から聞いた「授業でやらないことを教えてます」という言葉にとても惹かれました。課外活動を推奨する大学の校風もありますが、私は日ごろか

金沢工業大学3年の栗林琢さん。バス停を使った見守りサービスの研究に取り組む学生チームのサブリーダーを務め、14人いる仲間をけん引します。学生発案で始まった「賢いバス停」の取り組みは、金沢工業大学を中心とした産学官の共同研究へ発展。昨年度は総務省のIoTサービス創出支援事業に選ばれました。

利用した人の「良かった」を聞いた時、安心したと同時に本当にうれしく思いました。IoT技術を活用した新しいものづくりに携わることが私の夢です。

プロジェクトが進むにつれて、やりがいとともに製品を社会に出すことへの責任を感じました。恥ずかしくないものを作ろうと、セキュリティやコストを意識したり、締め切りが迫る中、徹夜で不具合解消に努めたことが思い出深いです。

「学生プロジェクトは社会参加の好機」と話すのは金沢工業大学3年の栗林琢さん。バス停を使った見守りサービスの研究に取り組む学生チームのサブリーダーを務め、14人いる仲間

ら、実際の社会と関わりを持つて何かをしたいと考えていました。社会とつながる機会が得られるところに参加する意義を感じます。

誇れるものづくり



栗林 琢さん

(本町2)

プロフィール

名前 くりばやし たく

誕生日 11月30日

出身地 山口県

野々市に住んで約3年

趣味 読書



今月の表紙

今月は芝生を駆ける犬を撮影した1枚です。今年は戌年なので犬をテーマに表紙写真を撮影しようと思い立ちましたが、実際に犬が芝生を走るとても動きが早く、撮影に苦労しました。ペットとして犬を飼っている人も多いと思いますが、元気に走り回る姿を見ると、本当に癒されますね。皆さんにとってもワンちゃんにとってもワンダフルな1年になりますように。

【野々市検定回答】

(問題は14ページ)

【第1問】C 3800人

開館から1ヶ月半が経過した12月16日には累計の来館者数が10万人を突破しました。平均で毎日2千人以上が訪れていることになります。

【第2問】A 深圳小学

深圳小学は昭和60年から33年間、野々市小学校と相互に訪問を行っており、海を越えた友情を育んでいます。

【第3問】D 綾戸智恵

綾戸さんの登場で会場は一段と明るい雰囲気になり、観客はその歌声に魅了されました。

テレビ広報 金沢ケーブルテレビネット

デジタルハイビジョン009ch

ののいちふれあい通信

8:00~8:30、18:00~18:30

ラジオ広報 えふえむ・エヌ・ワン

FM放送 76.3MHz

パソコン、スマートフォンのアプリでも聴けます！

FM-N1ホームページからクリック！

▶ <http://fmn1.jp/>

ホームタウン野々市

月～金／6:30～7:00、11:15～11:55、16:00～17:00

編集後記

● 戊年の春を迎えました。戊年は11番目の干支なので、少なからず野々市との縁を感じますね。最近は室内で飼われる犬が多くなりました。が、童謡『雪』では、雪が降り積もるなか、犬が喜んで庭を駆け回ると歌われます。歳を重ねるにつれて、寒さが身に染まるようになつてきましたが、ここは私も犬にあやかり、奮起して取材に駆け出したいと思います。皆さんにワン！だぶるな写真を届けられるように頑張ります。今年も広報野々市をよろしくお願ひします。

(K・N)

● 平成30年が始まりました。お正月といえば、鏡餅が頭に浮かびます。鏡餅は丸い形で「円満」を、2つを重ねることで「重ね重ね」を表しており、「円満に年を重ねる」という意味を持つています。昔の人は気持ちよく新年を迎えるため、工夫を凝らして鏡餅を担いでいたんですね。今年も野々市の皆さんのがお餅やおせちをたくさん食べて、縁起良く、元気良く、1年を過ごしていただけますように！

(C・N)